

2024年2月29日



## 株式会社タナカ SBT 認定取得について

株式会社タナカ（本社:茨城県土浦市藤沢 3495-1・代表取締役社長：田中 司郎）は、この度2030年度に向けた温室効果ガス排出削減の目標を SBT イニシアチブ(※①)へ提出し、中小企業向け検証ルート(Target Setting Letter for SMEs)において「1.5°C目標」に整合しているとして2023年12月1日に SBT 認定を取得しました。

### 《SBT とは》

SBT とは“Science Based Targets”の略称であり、日本では「科学的根拠に基づく目標」と訳されます。産業革命前と比べた世界の平均気温の上昇を 1.5°C未満に抑えるという、企業が設定する温室効果ガス排出削減目標のことです。



SBT 参加企業は世界的に増加傾向にあり、日本では 2018 年以降認証を取得する企業が急激に増加しております。当社も地球環境保護の為、温室効果ガス排出削減目標を SBT イニシアチブに提出し、SBT の認定を取得しました。

### 《タナカの温室効果ガス排出削減活動について》

タナカは、環境負荷の低減を目的として LED 照明の導入を進めております。従来の照明に比べ消費電力が少なく長寿命であることから、省エネルギー化に貢献しています。また、住宅資材部門のつくば工場の屋根には太陽光パネルを設置し、再生可能エネルギーの普及にも努めております。その他の事業活動においてもエネルギーの削減、資源の有効活用を図っております。



住宅資材部門つくば工場

#### 《タナカ的环境方針》

株式会社タナカは、情報メディア事業・選挙ディスプレイ事業・住宅資材事業を展開するにあたり、かけがえのない地球を次世代、未来へと受け継いでいくために、当社の行動指針「環境との調和を図りながら、社会的責任を果たします」にうたっているとおり、社会の責任ある一員として環境問題に積極的に取り組み、環境保護活動を推進していきます。

制定日：2004年3月13日 改訂日：2018年4月1日 制定者：田中 司郎

#### 《タナカについて》

設立: 1961年(昭和36年)5月

事業:

1. 住宅資材部門 住宅関連の接合金物（耐震金物）の開発・製造・販売
2. 情報メディア部門 コンピュータ関連の連続帳票及び各種ビジネスフォーム印刷物の製造・販売
3. 選挙ディスプレイ部門 全国シェア約4割を占める公営ポスター掲示板の製造・販売  
「2019年 参議院議員選挙実績 自社調べ」

#### 《注釈》

※①「SBT(Science Based Targets) イニシアチブ」

2015年、195の世界の国々が気候変動の脅威を避けるため、産業革命以前からの気温上昇を2°C以下にするというパリ合意にコミットしました。そして、CDP（カーボンディスクロージャープロジェクト）、WRI（世界資源研究所）、WWF（世界自然保護基金）、UNGC（国連グローバルコンパクト）の4団体により設立されたSBTは低炭素経済社会への移行を実現する企業の取り組みを加速する目的で科学的知見に基づく目標の設定に取り組んでいます。

<http://sciencebasedtargets.org/>